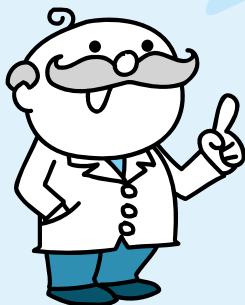


No.37 ごみ博士のごみ分別ワンポイント!



- 「春の一斉清掃」お疲れ様でした!

4月から、各地域で行われた清掃活動。今年は、11トンのごみが回収されたぞ。町が、きれいになったのう! 皆さんお疲れ様でした。



ところで、浜中町では、4・5月に入ってから、すでに7件の不法投棄の通報を受けているぞ。



琵琶瀬海岸



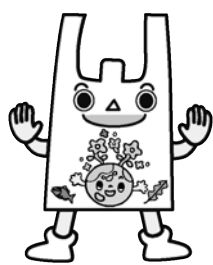
道道初田牛浜中線

全く…。こんな事をするのは、一体誰じゃろう。たとえば、自宅にお客さんが来た時に、家の中が汚れていると、とても恥ずかしいのに、町内に捨てることには、何も感じないのじゃろうか。町は、みんなの生活の場じゃ。きちんと自覚してほしいのう!

面倒なことでも、小さなことからコツコツと!

それがごみ分別マスターへの一番の近道じゃ!!

レジポくんからのお知らせ!



～ みんなで力を合わせて‘ごみ’を減らそう ～

ごみは、どうやったら減るでしょうか。分別して、資源物を増やすことが考えられますよね。資源物は、お金になります。平成21年度の浜中町の資源物の売却金額は、約700万円でした。最近、ボクが散歩していると、こんな素晴らしい取り組みを見かけたよ。



(榊町自治会の
分別収集BOX)

あとで、そこに住む方々に詳しく聞いたら、今年から始まった「資源物リサイクル活動奨励交付金制度」の積極的推進を図るために分別収集BOXを設置したそうです。こうした地域の取り組みは、大切だよね。一人ではなく、みんなでやることによって、効果も絶大です。これで、車からのポイ捨てもなくなれば言うことなし。ごみも減るし、良いことづくめです! だから、資源は、大切にしましょう。

参考までに、4月に資源物を持ち込まれた自治会・町内会は、水取場、仲の浜、火散布、丸山散布、榊町、貫人、浜中市街、茶内第一連合会、茶内農村連合会でした。他の自治会・町内会についても今後の取り組みを期待しています。

～ 使用済みインクカートリッジ回収について ～

郵便局では、2008年より「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」と称し、ブラザー・キャノン・デル・エプソン・日本HP・レックスマークの6社の使用済みインクカートリッジの回収を行っており、メーカーと連携したリサイクル活動が進められています。町内で実施している郵便局には、**姉別郵便局、茶内郵便局、浜中郵便局、霧多布郵便局**の4つがあります。不要なインクカートリッジが出た場合は、上記郵便局にお持ち下さい。